日・アフリカ農業イノベーションセンター（AFICAT）
第 8 回情報交換会（ナイジェリア、ガーナ編）
～進出事例・取り組みから学ぶ現地市場の現在地～
＜開催のご案内 10 月 9 日（金）16:00～18:30 JICA 本部 113 会議室／オンライン＞

日・アフリカ農業イノベーションセンター（AFICAT）はこの度、ナイジェリア、ガーナに焦点を当てた第 8 回情報交換会を開催いたします。今回はナイジェリア、ガーナに豊富な経験を持つ三人の日本人関係者にご登壇いただき、農業機械化の状況・課題、投資環境、商習慣など、現場経験に基づいた実践的知見をご共有いただける貴重な機会となっております。イベントの最後にはネットワーキングの場を設けております。皆様の積極的なご参加をお待ちしております。

1. **日時**
2026 年 10 月 9 日（金）16:00～18:30

2. **開催形式**
対面／オンラインのハイブリッド形式
対面会場：（独）国際協力機構（JICA）本部（麹町）113 会議室
オンライン： Teams（申込者には追って会議リンクをご案内します。）

3. **言語**
日本語

4. **参加対象者**
ナイジェリア・ガーナ進出及び AFICAT 活用の可能性がある本邦企業※／本邦関係者の皆様
アフリカにご関心のある本邦企業／本邦関係者の皆様
（※農業機械メーカー、農業資材メーカー、スマート農業関連企業、ドローン企業、食品加工企業、商社、金融機関、スタートアップ等）

5. **定員**
対面：先着 60 名
オンライン：定員なし

6. **参加費**
無料

7. **参加申込**
2026 年 10 月 8 日（木）12 時までに以下の＜申込フォーム＞からご登録ください。
同一の企業／組織から複数名の参加を希望する場合にも、参加者ごとのご登録をお願いします。
＜申込フォーム＞：https://forms.cloud.microsoft/e/qXxPPU2rdh

8. **プログラム（予定）**

プログラム内容	登壇者
1. 開会挨拶	JICA 経済開発部 農業・農村開発第二グループ
2. AFICAT の取組紹介	AFICAT 調査団
3. アフリカの農業市場概観	AFICAT 調査団
4. ガーナ・ナイジェリア農業分野と AFICAT 活動の最新動向	JICA 経済開発部・国際協力専門員 （農業機械化／農業・農村開発） 大石 常夫氏
5. ナイジェリア農業金融プロジェクトの取り組み事例紹介	JICA アフリカ部アフリカ円借款課調査役 工藤 貴史氏
6. 休憩	—
7. 日本企業の進出事例からみる現地市場へのアプローチ	Sora Technology 株式会社事業部 鈴木 健氏
8. ナイジェリア・ガーナ展示会紹介	AFICAT 調査団
9. 閉会挨拶	AFICAT 調査団
10. ネットワーキング（対面参加者限定）	—

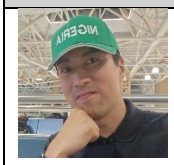
9. **登壇者紹介**

JICA 専門員による進出事例紹介



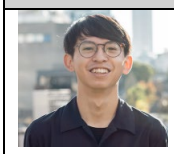
JICA 経済開発部・国際協力専門員（農業機械化／農業・農村開発）
大石 常夫氏
日本で自動車整備や農業機械の開発に従事。青年海外協力隊経験を皮切りに NGO や複数国の JICA 長期専門家等 20 年以上国際協力に携わる。現在は持続的農業機械化アドバイザーとしてガーナを拠点にナイジェリア、コートジボワールでの農業機械化支援に従事

ナイジェリア農業金融プロジェクトの取り組み事例紹介



JICA アフリカ部アフリカ円借款課調査役
工藤 貴史氏
宮城県農林水産部で土地改良・震災復興に従事。青年海外協力隊でマラウイにて農業土木・現職参加として活動後、東京農工大学院で国際環境農学を専攻。JICA 入構後は無償資金協力業務部、ジブチ事務所、アフリカ部に勤務。対アフリカ協力に携わる

日本企業による進出事例紹介



Sora Technology 株式会社事業部
鈴木 健氏
SORA Technology にて事業開発・オペレーションを担当。ガーナ、ベナンなど西アフリカ諸国を中心に、ドローン・AI を活用したマラリア対策 LSM 事業および農業用ドローン販売事業を立ち上げから現地実装まで一貫して推進

10. **AFICAT とは**

日・アフリカ農業イノベーションセンター（AFICAT）は、サブサハラ・アフリカへ日本の先進技術導入と農業機械化を推進する事業で、2019 年の TICAD7 で提案されました。

JICA は 2022 年 2 月から「アフリカ地域先進農業技術の導入を通じた農業機械化振興にかかる情報収集・確認調査」、「サブサハラ・アフリカ地域先進農業技術の導入を通じた農業機械化展開に係る情報収集・確認調査」を実施し、AFICAT の活動を進めて参りました。2026 年 6 月から新たに、「アフリカ地域(広域)先進農業技術の導入を通じた共創型ビジネス展開に係る情報収集・確認調査」を開始しており、従来の対象国であったタンザニア、コートジボワール、ナイジェリア、ガーナ、ケニアにエチオピアを加えた 6 カ国を対象として、各国に派遣されている JICA 専門家や JICA 現地事務所と連携しながら、AFICAT の活動を推進しています。

同調査では、アフリカの農業セクターに関心のある本邦企業の皆さまの更なるビジネス進出を促進するため、上記 6 カ国の農業セクターの現状や先進農業技術の現地ニーズなどをご紹介する情報交換会を定期的に開催しております。

11. お問い合わせ先

AFICAT 調査チーム（受託者：合同会社デロイトトーマツ/NTC インターナショナル株式会社）
aficat@tohmatsu.co.jp